

認定権者記載欄

様式第5一(口)一②

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(口一②)

令和 年 月 日

貝塚市長 酒井 了 殿

事業所

所在地

氏名 (名称及び代表者の氏名)

印

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、主要原材料である原油及び石油製品（以下「原油等」という。）の価格の上昇等により、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)

※表には営んでいる事業のうち指定業種に属するもの（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

事業開始年月日	記	年	月	日
1 原油等の仕入単価の上昇 ^(注2)				
$\frac{E}{e} \times 100 - 100$	指定業種に係る上昇率	%		
E : 原油等の最近1か月間における平均仕入単価 (令和 年 月)	指定業種に係る平均仕入単価	円		
e : Eの期間に対応する前年1か月間の平均仕入単価 (令和 年 月)	指定業種に係る平均仕入単価	円		
2 原油等が売上原価に占める割合 ^(注2)				
$\frac{S}{C} \times 100$	指定業種に係る依存率	%		
最近1か月間における全体の売上原価に占める指定業種の売上原価の割合	全体に係る依存率	%		
S : Cの売上原価に対応する原油等の仕入額	指定業種に係る仕入額	円		
C : 最近1か月の売上原価 (令和 年 月)	全体に係る仕入額	円		
3 製品等価格への転嫁の状況 ^(注3)				
$\frac{A}{B} - \frac{a}{b} = P$	指定業種に係る転嫁の状況 P =			
A : 最近3か月間の原油等の仕入額 (令和 年 月～令和 年 月)	全体に係る転嫁の状況 P =			
a : Aの期間に対応する前年3か月間の原油等の仕入額 (令和 年 月～令和 年 月)	指定業種に係る仕入額	円		
B : 最近3か月間の売上高 (令和 年 月～令和 年 月)	全体に係る仕入額	円		
b : Bの期間に対応する前年3か月間の売上高 (令和 年 月～令和 年 月)	指定業種に係る売上高	円		
	全体に係る売上高	円		
	指定業種に係る売上高	円		
	全体に係る売上高	円		

(注1) 本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、指定業種及び申請者全體の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) 上昇率、依存率及び最近1か月間における全体の売上原価に占める指定業種の売上原価の割合が20%以上となっていること。

(注3) P > 0 となっていること。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

貝塚市指令貝産業第 号

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者 貝塚市長 酒井 了 印

認定権者記載欄

様式第5一(口)一②

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(口一②)

令和 年 月 日

貝塚市長 酒井 了 殿

事業所

所在地

氏名 (名称及び代表者の氏名)

印

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、主要原材料である原油及び石油製品（以下「原油等」という。）の価格の上昇等により、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)

※表には営んでいる事業のうち指定業種に属するもの（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

事業開始年月日	記	年	月	日
1 原油等の仕入単価の上昇 ^(注2)				
$\frac{E}{e} \times 100 - 100$	指定業種に係る上昇率	%		
E : 原油等の最近1か月間における平均仕入単価 (令和 年 月)	指定業種に係る平均仕入単価	円		
e : Eの期間に対応する前年1か月間の平均仕入単価 (令和 年 月)	指定業種に係る平均仕入単価	円		
2 原油等が売上原価に占める割合 ^(注2)				
$\frac{S}{C} \times 100$	指定業種に係る依存率	%		
最近1か月間における全体の売上原価に占める指定業種の売上原価の割合	全体に係る依存率	%		
S : Cの売上原価に対応する原油等の仕入額	指定業種に係る仕入額	円		
C : 最近1か月の売上原価 (令和 年 月)	全体に係る仕入額	円		
3 製品等価格への転嫁の状況 ^(注3)				
$\frac{A}{B} - \frac{a}{b} = P$	指定業種に係る転嫁の状況 P =			
A : 最近3か月間の原油等の仕入額 (令和 年 月～令和 年 月)	全体に係る転嫁の状況 P =			
a : Aの期間に対応する前年3か月間の原油等の仕入額 (令和 年 月～令和 年 月)	指定業種に係る仕入額	円		
B : 最近3か月間の売上高 (令和 年 月～令和 年 月)	全体に係る仕入額	円		
b : Bの期間に対応する前年3か月間の売上高 (令和 年 月～令和 年 月)	指定業種に係る売上高	円		
	全体に係る売上高	円		
	指定業種に係る売上高	円		
	全体に係る売上高	円		

(注1) 本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、指定業種及び申請者全體の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) 上昇率、依存率及び最近1か月間における全体の売上原価に占める指定業種の売上原価の割合が20%以上となっていること。

(注3) P > 0 となっていること。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

貝塚市指令貝産業第 号

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者 貝塚市長 酒井 了 印

貝塚市

原油等仕入額等比較表

(1) 事業が属する業種毎の最近1年間の売上高

産業分類番号 細分類(4桁)	業種(※)	指定・非指定 いずれかに○	最近1年間の 売上高	構成比
		指定・非指定	円	%
		指定・非指定	円	%
		指定・非指定	円	%
		指定・非指定	円	%
企業全体の売上高			円	100%

(2) 指定業種に係る原油等の最近1か月間の仕入単価の上昇

原油等の仕入単価	令和 年 月 (最近1か月間)	令和 年 月 (最近1か月間の前年同期)
原油等の仕入価格	円	円
原油等の仕入数量	L	L
平均仕入単価	E	円/L

$$\text{上昇率} = E \quad \text{円/L} \div e \quad \text{円/L} \times 100 - 100 = \% (\geq 20\%)$$

(3) 企業全体の売上原価に占める指定業種の売上原価の割合 $C/C' \times 100$ 指定業種及び企業全体それぞれの売上原価に占める原油等の仕入価格の割合 $S/C \times 100$

令和 年 月 (最近1か月間)	指定業種	企業全体
Cに対応する原油等の仕入価格	S 円	S' 円
最近1か月間の売上原価	C 円	C' 円
$C/C' \times 100$ ($\geq 20\%$)		%
$S/C \times 100$ ($\geq 20\%$)	%	%

(4) 製品等価格への転嫁の状況 $(A/B - a/b = P > 0)$ 指定業種 $P =$

最近3か月間	原油等の 仕入価格	売上高	最近3か月間 の前年同期	原油等の 仕入価格	売上高
令和 年 月	円	円	令和 年 月	円	円
令和 年 月	円	円	令和 年 月	円	円
令和 年 月	円	円	令和 年 月	円	円
合 計	(A) 円	(B) 円	合 計	(a) 円	(b) 円

企業全体 $P =$

最近3か月間	原油等の 仕入価格	売上高	最近3か月間 の前年同期	原油等の 仕入価格	売上高
令和 年 月	円	円	令和 年 月	円	円
令和 年 月	円	円	令和 年 月	円	円
令和 年 月	円	円	令和 年 月	円	円
合 計	(A) 円	(B) 円	合 計	(a) 円	(b) 円

上記のとおり相違ございません。

令和 年 月 日

申請者 事業所

所在地

氏名(名称及び代表者の氏名)

印